

平成 29 年 7 月 3 日

大豆情報 第 1 号

～ 7 月 20 日までに播種を終わらせましょう～

J A む な か た
北 筑 前 普 及 指 導 セ ン タ ー

大豆の播種時期となりました。九州北部地方では、6月6日頃より梅雨入りをむかえています。7月上旬の気象予報では、梅雨期間であっても雨が降らない日が旬のうち数日見られます。早播が可能なほ場では、播種を開始していきましょう。



ちくし豆5号

【早播試験 宗像市陵巖寺 6月23日】

大豆栽培では、「適期に播種」することが重要です！「フクユタカ」の播種適期は7月中旬ですが、この時期は梅雨の半ば～末期に当たり、降ったり止んだりの天候が続きます。平年の梅雨明けは7月19日頃ですので、梅雨明けを待つと、播種適期を逃す恐れがあるので、いつでも播種ができるよう、機械の点検、種子の予借(種子消毒)などの準備をしておきましょう。

速やかに播種するためには、部分浅耕一工程播種を行うか、これから耕起する場合は、播種直前に行うようにしましょう。また、播種直後の冠水による出芽不良を避けるため、排水の良いほ場から順に播種するようにし、大雨が予想される場合は、降雨の1日前には播種を中断してください。冠水した圃場は、できるだけ早い排水をこころがけましょう。

1. 土づくりと施肥

★土づくりと施肥体系の見直しによって、高品質・高収量の大豆づくりをめざしましょう。

★問題点・・・JAむなかた管内の土壌では、カリウムと腐植(有機物)が少なく、硬い傾向。

★対策・・・①堆肥の施用、わらすき込みなどにより、根粒菌の活性化や地力向上を図りましょう。

②PKC30号(30kg/10a)の施用により、リン酸とカリウムの供給に努めましょう。

③地力の低下しているほ場や、遅まきほ場では、大豆化成550(30kg/10a)を使用して下さい。

2. 播 種

	播種時期	条間	株間	10a 当り播種量
早 播	7 月 1 日～10 日	70cm	25cm	3kg
適期播	7 月 11 日～20 日	70cm	20～15cm	4～6kg
遅 播	7 月 21 日～31 日	70～50cm	11～15cm	6～8kg

3. 種子消毒

キヒゲン 乾燥種子重量の1%粉衣(種子10kgに薬剤100g)
 キヒゲンR-2フロアブル 乾燥種子重量の2%塗沫(種子10kgに薬剤200ml)

4. 雑草防除

	除草剤名	処理時期	使用量/10a	希釈水量 /10a
播種前	ラウンドアップ マックスロート	耕起前又は 出芽前	200~500mℓ	50~100ℓ
	プリグロックスL	播種前又は 植付前	600~1000mℓ	100~150ℓ
土壌 処理	サターン バアロ乳剤	播種後発芽前 (雑草発生前)	600~800mℓ	70~100ℓ
	サターン バアロ粒剤		4~6kg	
	クリア ターン乳剤	播種直後 (雑草発生前)	500~800mℓ	70~100ℓ
	フルミオ®WDG	播種後出芽前 (雑草発生前)	5~10g	100ℓ

◎稲に対する薬害があるので、水田に隣接している場合は飛散に注意して下さい。
 クリアターン乳剤は、できるだけ播種当日に散布をし、遅くならないように注意して下さい。

5. ネキリムシ類の防除

夜に幼虫が地表に現れ、大豆幼根を地表付近で切断します。
 [対策]: ネキリエースKを播種時~本葉2葉期に10a 当たり 3kg 土壌表面株元処理します。
 ※誘引殺虫剤なので被害が発生してから散布して下さい。

★農薬を正しく安全に使用しましょう！！

- ①散布前に必ずラベルを確認
- ②散布時には近隣作物や住宅街への飛散防止を徹底
- ③散布後は必ず散布器具(タンク、ホース)を洗浄
- ④防除履歴の正確な記帳

その他、施肥、生育期除草剤等については、大豆ごよみを参照下さい。